平成 29 年 12 月 19 日

会　　員　　各　　位

一般社団法人　愛知県建設業協会
専務理事　大　西　克　義

「なごや環境大学特別公開講座」の参加者募集について

標記につきまして、このたび「なごや環境大学」実行委員会事務局より別紙のとおり防災・減災を主催講座とする特別公開講座を開催する旨、周知依頼がありましたので、関係各位の積極的なご参加方、格別のご高配を賜りますようお願いいたします。

以　　上

なごや環境大学
主催講座

尾張なごやに大震災!! その時どうする?

過去に学び 総力を結集して 大災害を克服する

第1回
(全2回)

定員60名
要事前申込み

みんなで防災・減災を考え行動しよう!! ～持続可能な社会づくりのために～

日時 平成30年1月20日(土)
13:00～16:00

場所 名古屋大学
減災連携研究センター
減災館

受講料 無料

講師
福和 伸夫氏
名古屋大学
減災連携研究センター長・教授

過去に我が国を襲った地震や火山は、私たちの国の歴史の転換に結びついてきました。
過去と現代の違いを考えると、将来の地震の被害は極めて甚大です。
国の衰退にもつながる大震災を如何に克服するかを、一緒に考えましょう。

第2回
お知らせ

「できることから始めよう、避難生活を乗り切るための知恵」
講師／浦野 愛氏(認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事)
場所／名古屋市港防災センター
日時／2018年2月17日(土)13:00～16:00
※各回個別で受講いただけます。

主催 「なごや環境大学」実行委員会
協力 名古屋大学減災連携研究センター 名古屋市港防災センター 後援 中日新聞社

なごや環境大学

みんなで防災・減災を考え行動しよう!!
～持続可能な社会づくりのために～

近年の局地的豪雨の原因のひとつとして地球温暖化の影響が指摘されています。また、災害によって大量に発生する廃棄物の処理問題など、被災後に起こる問題はひとつではありません。

これから先の未来、私たちの次の世代の人たちまで、各地で多発する自然災害が、明日身の回りで起こっても対応できるように、考える知恵を身につけて行動していただくきっかけとなることを願い、第1回は福和伸夫氏、第2回は浦野愛氏を講師にお招きして本講座を開催します。

第1回　過去に学び総力を結集して大震災を克服する

過去の震災に学び、きたるべき南海トラフ巨大地震に備えるための判断力と行動力を養います。
また、研究・備え・対応の拠点である減災館で、展示物の見学や揺れを体験し、減災の仕組みを学びます。

タイムスケジュール（途中休憩あり）

13:00～13:05　開会あいさつ
尹 奎英（なごや環境大学実行委員）

13:05～14:35　第1部　講演
「過去に学び総力を結集して大震災を克服する」
福和 伸夫氏（名古屋大学減災連携研究センター長・教授）

14:40～15:40　第2部　減災館の説明、見学　「減災」の最先端がわかる！
・振動再現装置による揺れ体験ほか

15:40～16:00　アンケート記入等

16:00　終了

住所/〒464-8601　名古屋市千種区不老町 名古屋大学減災館
TEL/ 052-789-3468　FAX/052-789-5023
地下鉄名城線「名古屋大学」下車、2番出口北へ徒歩5分。
※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

申込み　メールかFAXで応募してください。

宛先　jimu@n-kd.jp
件名　主催講座　参加

1. 参加者（グループの場合は全員）の氏名（フリガナ）
2. 参加講座 / 第１回参加（両方の方は第１回、第２回と記入ください。）
3. 代表者の電話番号　※日中、ご連絡のとれる番号
4. 代表者の FAX 番号（FAX があれば）
5. 代表者のメールアドレス（メールアドレスがあれば）

締め切り　**1月10日(水)必着**
※応募者多数の場合には抽選とします。
（定員に達していない場合は延長あり）

問合せ　「なごや環境大学」実行委員会
TEL(FAX)/052-223-1223
mail/jimu@n-kd.jp

講師プロフィール

福和 伸夫氏
（名古屋大学減災連携研究センター長・教授）

建築耐震や地震工学に関する教育・研究のかたわら、地域の防災・減災の実践に携わる。
各地の地震予測や減災施策づくりに協力しつつ、振動実験装置などの開発や各地での出前講座を行い、災害被害軽減のための国民運動作りに取り組む。
専門は建築耐震工学、地震工学、地域防災。

※申込みに関する個人情報は、本講座以外の目的には使用しません。

参加申込書（FAX 用）　FAX:052-223-1223

フリガナ

参加者氏名
（グループの場合は全員）

参加講座（○をつける）　第１回　・　第２回

代表者電話番号　代表者 FAX 番号

代表者メールアドレス

＊このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

なごや環境大学
主催講座

パパママ世代に役立つ情報満載！

できることから始めよう、避難生活を乗り切るための知恵

第2回
（全2回）

定員60名
要事前申込み

みんなで防災・減災を考え行動しよう！！～持続可能な社会づくりのために～

日時 平成30年2月17日（土）
13:00～16:00

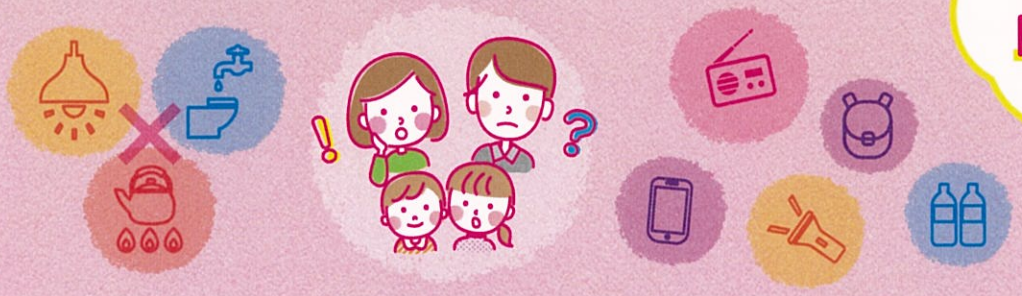
場所 名古屋市港防災センター

受講料 無料

講師
浦野 愛氏
認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード常務理事

ライフラインが止まって物が充分手に入らない中で、身近にあるものを使って、避難生活をできるだけ快適に乗り切るための知恵と技を学びます。
また、名古屋市港防災センターでは震度7の地震体験や伊勢湾台風の3Dシアター、煙避難体験などを通じて、災害時の対応を学びます。

体験してくださった方には、お役立ち**防災グッズ**をプレゼント!!



第1回
お知らせ

「過去に学び総力を結集して大震災を克服する」
講師 / 福和 伸夫氏（名古屋大学減災連携研究センター長・教授）
場所 / 名古屋大学減災連携研究センター　減災館
日時 /2018年1月20日（土）13:00～16:00
※各回個別で受講いただけます。

主催 「なごや環境大学」実行委員会
協力 名古屋大学減災連携研究センター　名古屋市港防災センター　後援 中日新聞社

なごや環境大学

みんなで防災・減災を考え行動しよう!!
～持続可能な社会づくりのために～

近年の局地的豪雨の原因のひとつとして地球温暖化の影響が指摘されています。また、災害によって大量に発生する廃棄物の処理問題など、被災後に起こる問題はひとつではありません。

これから先の未来、私たちの次の世代の人たちまで、各地で多発する自然災害が、明日身の回りで起こっても対応できるように、考える知恵を身につけて行動していただくきっかけとなることを願い、第1回は福和伸夫氏、第2回は浦野愛氏を講師にお招きして本講座を開催します。

第2回 できることから始めよう、避難生活を乗り切るための知恵

ライフラインが止まって物が充分手に入らない中で、身近にあるものを使って、避難生活を快適に乗り切るための知恵と技を学びます。

タイムスケジュール (途中休憩あり)

13:00～13:05 開会あいさつ
尹 奎英(なごや環境大学実行委員)

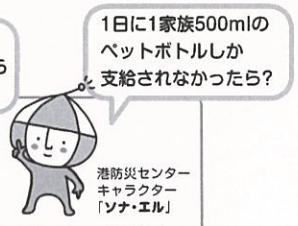
13:05～14:35 第1部 講演＋ワークショップ
「できることから始めよう、避難生活を乗り切るための知恵」
浦野 愛氏(認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事)

14:45～15:45 第2部 館内概要説明、館内ツアー
大場 玲子氏(名古屋市港防災センター長)、港防災センタースタッフ

震度7の地震、3Dシアター、煙避難を体験

15:45～16:00 アンケート記入等

16:00 終了



住所/〒455-0018 名古屋市港区港明一丁目12-20
TEL/ 052-651-1100 FAX/ 052-651-6220
地下鉄名港線「港区役所」下車、1番出口北へ徒歩3分。
※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

申込み メールかFAXで応募してください。

宛先 jimu@n-kd.jp
件名 主催講座 参加

1. 参加者（グループの場合は全員）の氏名（フリガナ）
2. 参加講座 / 第2回参加（両方の方は第1回、第2回と記入ください。）
3. 代表者の電話番号 ※日中、ご連絡のとれる番号
4. 代表者のFAX番号（FAXがあれば）
5. 代表者のメールアドレス（メールアドレスがあれば）

締め切り **2月7日(水)必着**
※応募者多数の場合には抽選とします。
（定員に達していない場合は延長あり）

問合せ 「なごや環境大学」実行委員会
TEL(FAX)/052-223-1223
mail/jimu@n-kd.jp

講師プロフィール

浦野 愛氏
(認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事)

阪神・淡路大震災では、学生が設立した支援サークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災者支援にあたった。
レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなり、2009年度より常務理事を務める。
災害時要援護者への支援事業を中心に、地域防災・災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。

※申込みに関する個人情報は、本講座以外の目的には使用しません。

参加申込書（FAX用） FAX:052-223-1223

フリガナ

参加者氏名
（グループの場合は全員）

参加講座（○をつける） 第1回 ・ 第2回

代表者電話番号 代表者FAX番号

代表者メールアドレス

＊このチラシは古紙パルプを含む再生紙を使用しています。